

平成25年5月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成25年1月15日

上場取引所 大

上場会社名 株式会社IGポート

コード番号 3791 URL <http://www.igport.co.jp/>

代表者 (役職名) 代表取締役社長

(氏名) 石川光久

問合せ先責任者 (役職名) 管理担当執行役員

(氏名) 中野広之

TEL 0422-53-0257

四半期報告書提出予定日 平成25年1月15日

配当支払開始予定日 —

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成25年5月期第2四半期の連結業績(平成24年6月1日～平成24年11月30日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		四半期純利益	
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%
25年5月期第2四半期	2,949	25.6	△44	—	△43	—	△71	—
24年5月期第2四半期	2,347	21.2	40	—	38	—	6	△81.6

(注) 包括利益 25年5月期第2四半期 △74百万円 (—%) 24年5月期第2四半期 6百万円 (△81.4%)

	1株当たり四半期純利益	潜在株式調整後1株当たり四半期純利益
	円 銭	円 銭
25年5月期第2四半期	△1,499.86	—
24年5月期第2四半期	139.91	—

(2) 連結財政状態

	総資産	純資産	自己資本比率
	百万円	百万円	%
25年5月期第2四半期	6,633	4,176	60.5
24年5月期	6,686	4,087	61.1

(参考) 自己資本 25年5月期第2四半期 4,015百万円 24年5月期 4,087百万円

2. 配当の状況

	年間配当金				
	第1四半期末	第2四半期末	第3四半期末	期末	合計
	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭	円 銭
24年5月期	—	0.00	—	0.00	0.00
25年5月期	—	0.00	—	—	—
25年5月期(予想)	—	—	—	200.00	200.00

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成25年5月期の連結業績予想(平成24年6月1日～平成25年5月31日)

(%表示は、対前期増減率)

	売上高		営業利益		経常利益		当期純利益		1株当たり当期純利益
	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	円 銭
通期	6,632	20.6	42	△57.0	55	△21.0	42	20.9	879.62

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

- (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動(連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動) : 有  
 新規 1社 (社名) 009 RE:CYBORG製作委員会、除外 1社 (社名)  
 (注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動」をご覧ください。

- (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

- (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

- ① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 有  
 ② ①以外の会計方針の変更 : 無  
 ③ 会計上の見積りの変更 : 有  
 ④ 修正再表示 : 無

(注) 詳細は、添付資料3ページ「2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示」をご覧ください。

- (4) 発行済株式数(普通株式)

- ① 期末発行済株式数(自己株式を含む)

25年5月期2Q	48,952 株	24年5月期	48,952 株
----------	----------	--------	----------

- ② 期末自己株式数

25年5月期2Q	1,204 株	24年5月期	1,204 株
----------	---------	--------	---------

- ③ 期中平均株式数(四半期累計)

25年5月期2Q	47,748 株	24年5月期2Q	47,748 株
----------	----------	----------	----------

※四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信は、金融商品取引法に基づく四半期レビュー手続の対象外であります。この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続は終了しております。

※業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料3ページ「1. 当四半期決算に関する定性的情報 (3) 連結業績予想に関する定性的情報」をご覧ください。

○添付資料の目次

1. 当四半期決算に関する定性的情報 .....	2
(1) 連結経営成績に関する定性的情報 .....	2
(2) 連結財政状態に関する定性的情報 .....	2
(3) 連結業績予想に関する定性的情報 .....	3
2. サマリー情報(注記事項)に関する事項 .....	3
(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 .....	3
(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 .....	3
(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 .....	3
3. 四半期連結財務諸表 .....	4
(1) 四半期連結貸借対照表 .....	4
(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 .....	6
四半期連結損益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	6
四半期連結包括利益計算書	
第2四半期連結累計期間 .....	7
(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 .....	8
(4) 継続企業の前提に関する注記 .....	10
(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記 .....	10
(6) セグメント情報等 .....	10

## 1. 当四半期決算に関する定性的情報

## (1) 連結経営成績に関する定性的情報

当第2四半期連結累計期間におけるわが国経済は、東日本大震災の復興需要等を背景に、緩やかな景気回復傾向の兆しが見られましたが、欧州の財政・金融問題や新興国の経済減速、また、中国・韓国との外交問題による経済への悪影響などもあり、生産、輸出等において減速の傾向が見られております。

このような事業環境のもと、当社グループはアニメーション作品の企画・制作を行う映像制作事業、コミック雑誌等の企画、製造、販売及び電子コミックスで課金を行う出版事業、作品の二次利用による印税・収益分配金等を得る著作権事業に取り組んでまいりました。

これらの結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は2,949,323千円(前年同期比25.6%増)、経常損失は43,696千円(前年同期は38,738千円の経常利益)、四半期純損失は71,615千円(前年同期は6,680千円の四半期純利益)となりました。

セグメントの業績は次のとおりであります。

## ① 映像制作事業

映像制作事業におきましては、劇場用アニメーション「009 RE:CYBORG」、テレビ用アニメーション「黒子のバスケ」「輪廻のラグランジェ」「宇宙戦艦ヤマト2199」「PSYCHO-PASS サイコパス」「To LOVEる—とらぶる—」「ダークネス」「ROBOTICS;NOTES」「はなかつぱ」等、ビデオ用アニメーション「新テニスの王子様」、その他ゲーム用・CM用のアニメーションを制作いたしました。

以上により、当事業の売上高は1,818,047千円(前年同期比26.3%増)、セグメント利益は53,643千円(前年同期比25.6%減)となりました。

## ② 出版事業

出版事業におきましては、新刊は、月刊誌「コミックブレイド」「コミックアヴァルス」、コミックス「flat」6巻、「あまんちゅ!」5巻、「ままんちゅ!」(単刊)等、定期月刊誌12点並びに新刊コミックス58点を刊行しました。また、既刊の「ヨメさんは萌え漫画家」「曇天に笑う」は、特に販売好調でありました。

なお、ウェブ雑誌であるEDEN及びケータイサイトで連載された作品のコミックスの刊行は14点となり、ケータイ配信を含む有料課金での電子配信を9作品追加しており、合計206作品となっています。

以上により、当事業の売上高は492,677千円(前年同期比20.4%減)、セグメント損失は73,851千円(前年同期は178千円のセグメント損失)となりました。

## ③ 著作権事業

著作権事業におきましては、「宇宙戦艦ヤマト2199」「ギルティクラウン」「009 RE:CYBORG」「劇場版BLOOD-C The Last Dark」「輪廻のラグランジェ」「テニスの王子様シリーズ」等の二次利用による収益分配を計上しました。特に「宇宙戦艦ヤマト2199」と「黒子のバスケ」は、ブルーレイディスク・DVDの販売及び配信は好調に推移しておりますが、大型作品への出資による映像マスターの減価償却費の負担が増えております。

以上により、当事業の売上高は521,829千円(前年同期比127.1%増)、セグメント利益は9,557千円(前年同期比27.0%減)となりました。

## ④ その他事業

その他事業につきましては、雑誌のイラストやキャラクターの商品化、人気コンテンツである攻殻機動隊のSNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)ゲームやiPhone/iPod Touch向けアプリ等により、当事業の売上高は116,768千円(前年同期比94.7%増)、セグメント利益は7,737千円(前年同期は2,233千円のセグメント損失)となりました。

## (2) 連結財政状態に関する定性的情報

## ① 財政状態の分析

当第2四半期連結会計期間末の資産につきましては、前連結会計年度末に比べ52,355千円減少して6,633,676千円となりました。主な要因は映像マスターが355,588千円、商品及び製品が162,384千円増加し、一方、前渡金が241,500千円、仕掛品が205,415千円減少したことによるものであります。

負債につきましては、前連結会計年度末に比べ141,755千円減少して2,456,994千円となりました。主な要因は買掛金が120,062千円減少したことによるものであります。

純資産につきましては、前連結会計年度末に比べ89,400千円増加して4,176,681千円となりました。主な要因は少数株主持分が160,920千円増加し、一方、四半期純損失の計上等により利益剰余金が71,615千円減少したことによるものであります。

② キャッシュ・フローの状況

当第2四半期連結会計期間末における現金及び現金同等物(以下「資金」という)は、前連結会計年度末と比べ13,550千円増加し、1,761,991千円となりました。

当第2四半期連結累計期間における各キャッシュ・フローの状況とそれらの要因は次のとおりであります。

(営業活動によるキャッシュ・フロー)

営業活動による資金の増加は、524,522千円(前年同期は119,365千円の増加)となりました。これは主に前渡金の減少が241,500千円、減価償却費が360,129千円となり、一方、仕入債務の減少が120,062千円等によるものであります。

(投資活動によるキャッシュ・フロー)

投資活動による資金の減少は、654,703千円(前年同期は351,190千円の減少)となりました。これは主に映像マスター等の有形固定資産の取得による支出が648,527千円等によるものであります。

(財務活動によるキャッシュ・フロー)

財務活動による資金の増加は、143,729千円(前年同期は21,520千円の減少)となりました。これは主に少数株主からの払込による収入が182,000千円となり、一方、長期借入金の返済による支出が19,998千円、少数株主への配当金の支払額が17,719千円等によるものであります。

(3) 連結業績予想に関する定性的情報

平成25年5月期の業績予想につきましては、売上高6,632百万円、営業利益42百万円、経常利益55百万円、当期純利益42百万円を予想しております。

2. サマリー情報(注記事項)に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

第1四半期連結会計期間より、新たに出資した「009 RE:CYBORG」製作委員会を連結の範囲に含めております。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

(会計上の見積りの変更と区別することが困難な会計方針の変更)

当社及び国内連結子会社は、法人税法の改正に伴い、第1四半期連結会計期間より、平成24年6月1日以後に取得した有形固定資産について、改正後の法人税法に基づく減価償却方法に変更しております。

これによる当第2四半期連結累計期間の損益に与える影響は軽微であります。

3. 四半期連結財務諸表  
 (1) 四半期連結貸借対照表

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>資産の部</b>		
流動資産		
現金及び預金	1,758,543	1,772,093
受取手形及び売掛金	878,721	815,014
商品及び製品	120,088	282,473
仕掛品	873,315	667,900
貯蔵品	5,960	5,405
前渡金	241,500	—
繰延税金資産	79,297	51,350
その他	57,285	71,271
貸倒引当金	△1,478	△1,501
流動資産合計	4,013,235	3,664,008
固定資産		
有形固定資産		
建物及び構築物 (純額)	814,350	787,525
土地	838,506	838,506
映像マスター (純額)	438,527	794,115
その他 (純額)	40,941	46,698
有形固定資産合計	2,132,325	2,466,846
無形固定資産		
のれん	145,153	131,804
その他	14,437	13,761
無形固定資産合計	159,591	145,565
投資その他の資産		
投資有価証券	180,208	160,158
その他	221,240	210,528
貸倒引当金	△20,569	△13,431
投資その他の資産合計	380,879	357,255
固定資産合計	2,672,796	2,969,667
資産合計	6,686,031	6,633,676

(単位：千円)

	前連結会計年度 (平成24年5月31日)	当第2四半期連結会計期間 (平成24年11月30日)
<b>負債の部</b>		
流動負債		
買掛金	603,593	483,530
短期借入金	300,000	300,000
1年内返済予定の長期借入金	39,996	39,996
未払金	107,564	171,245
未払法人税等	88,174	3,120
前受金	906,019	919,298
役員賞与引当金	3,581	—
返品調整引当金	49,000	43,600
その他	191,237	203,480
流動負債合計	2,289,165	2,164,271
固定負債		
長期借入金	259,180	239,182
退職給付引当金	34,459	34,704
その他	15,946	18,836
固定負債合計	309,585	292,722
負債合計	2,598,750	2,456,994
<b>純資産の部</b>		
株主資本		
資本金	701,400	701,400
資本剰余金	1,842,569	1,842,569
利益剰余金	1,616,293	1,544,678
自己株式	△72,870	△72,870
株主資本合計	4,087,393	4,015,777
その他の包括利益累計額		
その他有価証券評価差額金	△111	△16
その他の包括利益累計額合計	△111	△16
少数株主持分	—	160,920
純資産合計	4,087,281	4,176,681
負債純資産合計	6,686,031	6,633,676

(2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書  
 (四半期連結損益計算書)  
 (第2四半期連結累計期間)

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
売上高	2,347,894	2,949,323
売上原価	1,969,108	2,542,021
売上総利益	378,785	407,301
返品調整引当金繰入額	500	—
返品調整引当金戻入額	—	5,400
差引売上総利益	378,285	412,701
販売費及び一般管理費	337,999	457,172
営業利益又は営業損失(△)	40,286	△44,470
営業外収益		
受取利息	441	544
受取賃貸料	17,604	15,994
その他	2,559	2,688
営業外収益合計	20,605	19,227
営業外費用		
支払利息	3,502	3,185
為替差損	471	188
賃貸収入原価	16,893	11,931
その他	1,284	3,148
営業外費用合計	22,152	18,453
経常利益又は経常損失(△)	38,738	△43,696
特別損失		
固定資産売却損	—	124
固定資産除却損	1,372	241
事務所移転費用	3,700	—
特別損失合計	5,073	365
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失(△)	33,665	△44,062
法人税、住民税及び事業税	22,033	2,871
法人税等調整額	4,951	28,040
法人税等合計	26,985	30,912
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益調整前四半期純損失(△)	6,680	△74,975
少数株主損失(△)	—	△3,359
四半期純利益又は四半期純損失(△)	6,680	△71,615

(四半期連結包括利益計算書)  
(第2四半期連結累計期間)

(単位:千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自平成23年6月1日 至平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自平成24年6月1日 至平成24年11月30日)
少数株主損益調整前四半期純利益又は少数株主損益 調整前四半期純損失(△)	6,680	△74,975
その他の包括利益		
其他有価証券評価差額金	59	94
その他の包括利益合計	59	94
四半期包括利益	6,740	△74,880
(内訳)		
親会社株主に係る四半期包括利益	6,740	△71,520
少数株主に係る四半期包括利益	—	△3,359

(3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
<b>営業活動によるキャッシュ・フロー</b>		
税金等調整前四半期純利益又は税金等調整前四半期純損失 (△)	33,665	△44,062
減価償却費	200,498	360,129
長期前払費用償却額	592	540
のれん償却額	13,349	13,349
貸倒引当金の増減額 (△は減少)	△687	△7,115
返品調整引当金の増減額 (△は減少)	500	△5,400
受注損失引当金の増減額 (△は減少)	6,360	1,219
賞与引当金の増減額 (△は減少)	△4,608	—
役員賞与引当金の増減額 (△は減少)	△2,100	△3,581
退職給付引当金の増減額 (△は減少)	△1,059	245
受取利息及び受取配当金	△451	△556
為替差損益 (△は益)	14	△1
支払利息	3,502	3,185
固定資産除却損	1,372	241
投資事業組合運用損益 (△は益)	△76	△25
売上債権の増減額 (△は増加)	219,175	80,295
たな卸資産の増減額 (△は増加)	△342,362	43,586
仕入債務の増減額 (△は減少)	△56,027	△120,062
未払金の増減額 (△は減少)	5,491	19,359
前受金の増減額 (△は減少)	34,580	13,279
前渡金の増減額 (△は増加)	△3,780	241,500
未収消費税等の増減額 (△は増加)	△10,361	△7,764
未払消費税等の増減額 (△は減少)	△34,697	△15,392
その他	71,202	41,712
小計	134,096	614,681
利息及び配当金の受取額	451	556
利息の支払額	△2,727	△3,183
法人税等の支払額又は還付額 (△は支払)	△12,454	△87,532
営業活動によるキャッシュ・フロー	119,365	524,522

(単位：千円)

	前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)	当第2四半期連結累計期間 (自 平成24年6月1日 至 平成24年11月30日)
<b>投資活動によるキャッシュ・フロー</b>		
有形固定資産の取得による支出	△272,281	△648,527
有形固定資産の売却による収入	—	7
無形固定資産の取得による支出	△1,901	△887
投資有価証券の取得による支出	△56,000	—
出資金の払込による支出	—	△1,135
長期貸付けによる支出	△24,000	—
保険積立金の積立による支出	△2,327	△2,302
差入保証金の差入による支出	△15,425	△2,838
差入保証金の回収による収入	21,229	1,028
その他	△484	△47
投資活動によるキャッシュ・フロー	△351,190	△654,703
<b>財務活動によるキャッシュ・フロー</b>		
長期借入金の返済による支出	△19,998	△19,998
自己株式の取得による支出	△72	—
配当金の支払額	△16	△5
少数株主からの払込みによる収入	—	182,000
少数株主への配当金の支払額	—	△17,719
ファイナンス・リース債務の返済による支出	△1,433	△1,208
その他	—	662
財務活動によるキャッシュ・フロー	△21,520	143,729
現金及び現金同等物に係る換算差額	△14	1
現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△253,359	13,550
現金及び現金同等物の期首残高	1,702,270	1,748,440
連結子会社の決算期変更に伴う現金及び現金同等物の増減額 (△は減少)	△48,736	—
現金及び現金同等物の四半期末残高	1,400,174	1,761,991

(4) 継続企業の前提に関する注記

該当事項はありません。

(5) 株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記

該当事項はありません。

(6) セグメント情報等

I 前第2四半期連結累計期間 (自 平成23年6月1日 至 平成23年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位：千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作事業	出版事業	版權事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1,439,323	618,767	229,829	2,287,920	59,973	2,347,894
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,439,323	618,767	229,829	2,287,920	59,973	2,347,894
セグメント利益又はセグメント損失 (△)	72,142	△178	13,084	85,049	△2,233	82,815

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位：千円)

利益	金額
報告セグメント計	85,049
「その他」の区分の利益	△2,233
のれんの償却額	△13,349
全社費用(注)	△29,180
四半期連結損益計算書の営業利益	40,286

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

該当事項はありません。

Ⅱ 当第2四半期連結累計期間(自平成24年6月1日至平成24年11月30日)

1. 報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

(単位:千円)

	報告セグメント				その他 (注)	合計
	映像制作事業	出版事業	著作権事業	計		
売上高						
(1) 外部顧客への売上高	1,818,047	492,677	521,829	2,832,554	116,768	2,949,323
(2) セグメント間の内部売上高又は振替高	—	—	—	—	—	—
計	1,818,047	492,677	521,829	2,832,554	116,768	2,949,323
セグメント利益又はセグメント損失(△)	53,643	△73,851	9,557	△10,650	7,737	△2,912

(注)「その他」の区分は、報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、原稿(雑誌のイラスト)や商品販売等を行っています。

2. 報告セグメントの利益又は損失の金額の合計額と四半期連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容(差異調整に関する事項)

(単位:千円)

利益	金額
報告セグメント計	△10,650
「その他」の区分の利益	7,737
のれんの償却額	△13,349
全社費用(注)	△28,209
四半期連結損益計算書の営業損失(△)	△44,470

(注)全社費用は、主に報告セグメントに帰属しない販売費及び一般管理費であります。

3. 報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報  
該当事項はありません。